

第 56 回茨城県アンサンブルコンテスト開催にあたって（令和 3 年 9 月 27 日）

一般社団法人 茨城県吹奏楽連盟

◆ 開催方法について

本年度の大会は通常通りの開催方法（ステージ上での演奏）で実施いたします。

◆ 開催方法の変更とその判断基準について

下記の事項に該当する場合は、該当する期日より開催方法を音声審査へと変更し、実施いたします。

- 主催者がステージでの演奏が困難と判断したとき
- 牛久市中央生涯学習センターより会場の使用を制限されたとき
- 茨城県から大会の中止を要請されたとき

◆ 参加団体関係者に陽性者あるいは濃厚接触者が出た場合のコンテスト参加(ステージ演奏)について

※ 児童・生徒・学生・団員(以下団員という)のコンテスト参加については以下の通りとします。管轄の保健所に相談した上で校長・所属長の最終判断により決定をしてください。

※ 団体でステージ演奏が不可能となった場合は、音声での審査とします。

1. コンテストに参加する団体の団員もしくは指導者、関係者が陽性と判断された場合
 - ① 当該する団員、指導者、関係者は参加できません。
2. コンテストに参加する団体の団員もしくは指導者、関係者が濃厚接触者となった場合
 - ① 該当する団員、指導者、関係者は参加できません。
 - ② それ以外の団員、指導者、関係者は参加を可とします。
3. 学校、大学、職場で陽性者が出た場合
 - ① 臨時休業中においてはコンテストへの参加(ステージ上での演奏)はできません。
 - ② 臨時休業実施の規模および期間が決定された場合、該当規模および期間に当てはまる団員はコンテストへの参加(ステージ上での演奏)はできません。

◆ コンテスト参加団員の演奏可能判断基準

○ 陽性者

保健所からの指示を基本とし、厚生労働省発表の退院対象の基準を満たしていること。ただし、体力低下が懸念されるのでコンテスト参加等については慎重に時期を判断すること。

○ 濃厚接触者

PCR検査陰性であり陽性者との最終接触から 14 日経過後、体調等に異常が見られないこと。コンテスト等参加については体力の回復具合等も考慮して判断すること。

○ 陽性者、濃厚接触者以外

コンテストへの参加は可とします。

ただし現在は、クラスターの発生防止のためにも濃厚接触者以外の関係者に対し、PCR検査を実施するよう推奨されている。濃厚接触者以外であっても、PCR検査を受けた者は検査結果が出るまで待機し、陰性と判明されればコンテストに出場できるものとします。

※ なお、今後の感染状況により内容の変更もあり得ることを申し添えます。